Panasonic®

取扱説明書

電気掃除機（家庭用）

品番 MC-U10C

軽～く使えて、サッとお掃除！

もっと楽しく、もっと楽ちん。

ページ もくじ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

■ご使用前に「安全上のご注意」（2～3ページ）を必ずお読みください。

■保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

パナソニックの会員サイト「CLUB Panasonic」で「ご愛用者登録」をしてください　詳しくは14ページをご覧ください

保証書付き

V01ZAZ000
S1010-0
Printed in China

安全上のご注意 （必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠警告 「死亡や重傷を負う恐れがある内容」です。	「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

してはいけない内容です。	実行しなければならない内容です。

火災、やけど、感電などを防ぐために… ⚠警告

引火性のもの、火の気のあるものを吸わせない

（爆発や火災の原因）

たばこ、コピー用のトナー、灯油、シンナーなど

誤った使い方をしない

●水洗いしない
　※水洗いできる付属品・部品は除く
●風呂場で使わない
●分解・修理・改造をしない
（火災や感電の原因）

電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししない

（感電の恐れ）

電源プラグやコードは、傷んだまま使わない

（発熱や発火で火災の恐れ）

電源プラグは、正しく扱う

●根元まで確実に差し込む
（ゆるんだコンセントに差し込んだり、しっかり差し込まないと、感電や発熱による火災の原因）
●定格15A、交流100Vのコンセントを単独で使う
（他の機器と併用すると、発熱による火災の原因）
●お手入れのときは抜く
（感電の恐れ）
●ほこりは乾いた布で、定期的にふく
（ほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因）

異常・故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く

（発煙・発火、感電の恐れ）
異常・故障例
- 電源スイッチを「入」にしても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- こげくさい「におい」がする

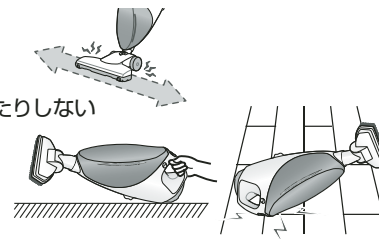
●すぐに、販売店へ点検・修理を依頼してください。

発火、けがなどを防ぐために… ⚠注意

誤った使い方をしない

●床用ノズルを横方向に引きずらない
（床面の傷付きの原因）

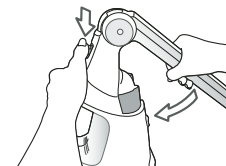
●本体を引きずらない、転がしたり、落下させたりしない
（床面の傷付きの原因）

●床用ノズルのローラーなどが摩耗したら、そのまま使わない（床面の傷付きの原因）
→摩耗時は、お買い求め先にご相談ください。
●ハンドルを伸ばしたまま、本体を立てて置かない
（本体の落下・転倒によるけがや床面の傷付きの原因）
●電源プラグを抜くときは、コードを引っぱらない
（感電やショートして発火の原因）

火気に近づけない

（排気で炎が大きくなり、火災の原因）

ハンドルを折り曲げた状態で持ち運ぶときは取っ手を持つ

（本体落下によるけがや、床面の傷付きの原因）

ハンドルを折り曲げるときは、手で持って行う

（本体転倒によるけがや、床面の傷付きの原因、ハンドル収納時に指を挟む恐れ）

電源プラグやコードは、正しく扱う

●電源スイッチを「切」にして差し込む
（モーター回転の反動による転倒で、けがや床面の傷付きの原因）
●使用時以外は、プラグを抜く
（絶縁劣化による感電や漏電火災の原因）

使用上のお願い

長くお使いいただくために

業務用や掃除以外の目的に使わないでください。

■次のようなものは吸わせない
（故障や異臭の原因）

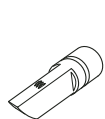
- 除湿剤　•多量の粉（消火器の粉など）
- ペットなどの排泄物が付着したもの
- 長いひも　•ガラス、ピン、針、つまようじ
- 水や液体　•湿ったもの
- カーペットのフリンジ（房）
- 吸込口に詰まりやすいもの（ストッキングなど）

■吸込口をふさいだまま長時間使わない
（過熱による変形の原因）

■排気口をふさがない（過熱による変形の原因）

モーターの過熱を防ぐために（保護装置）

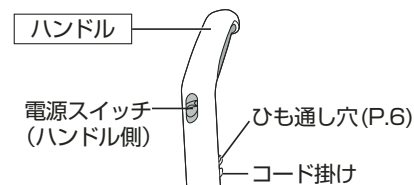
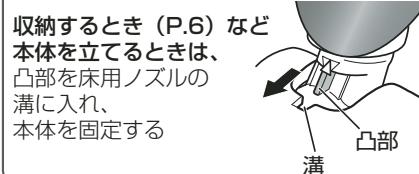
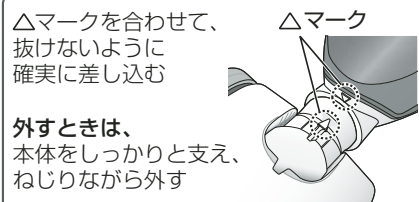
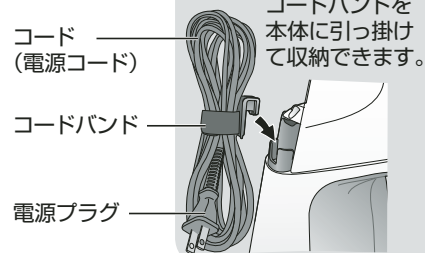
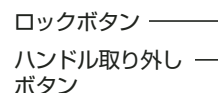
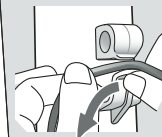
下記のような状態で運転を続けると、保護装置が働き、運転が停止し操作できなくなります。（P.11）

- ダストボックスにゴミが多くたまったまま連続運転
- 吸込口をふさぐ
- ノズルにゴミが詰まっている

各部の名前

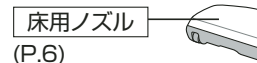
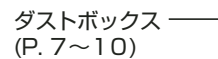
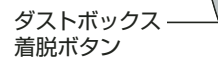
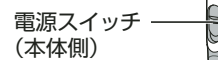
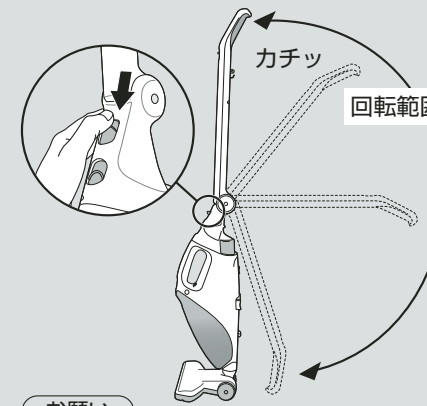
付属品を確認しよう

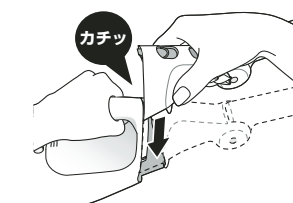
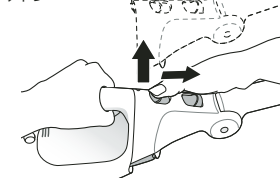
［　　］が付属品です。

すき間用ノズル
(P.6)

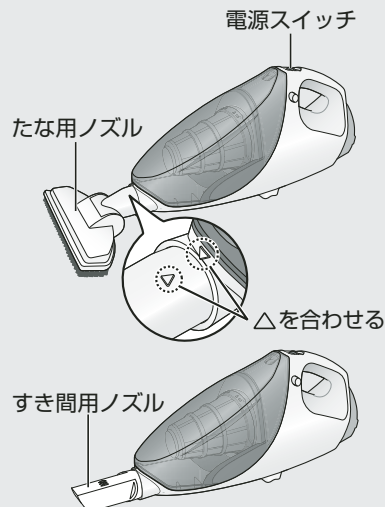
たな用ノズル
(P.6)

△マークを合わせて、抜けないように確実に差し込む

外すときは、
本体をしっかりと支え、ねじりながら外す

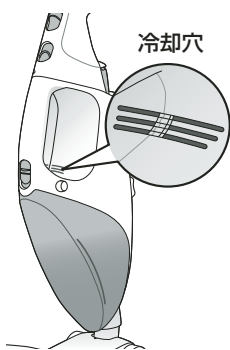
収納するとき（P.6）など本体を立てるときは、
凸部を床用ノズルの溝に入れ、本体を固定する

ハンドルの取り付け
下図のように、「カチッ」と音がするまで押し込む

カチッ

ハンドルの取り外し
ハンドル取り外しボタンを引きながら、ハンドルを取り外す

お願い

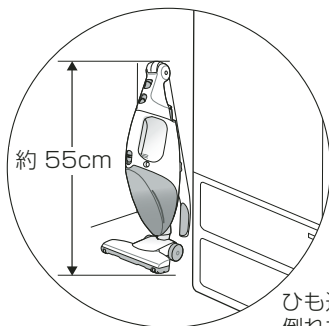
●ハンドルの着脱は、電源スイッチを「切」にし、ハンドルを伸ばした状態で行う

掃除する

お願い

- ピアノなどの光沢のある所には使わない（傷が付く恐れ）
- 掃除を終わるときは、電源スイッチ（ハンドル側・本体側）を「切」にし、電源プラグを抜く

使用途中に冷却穴から風を吸い込んだら・・・

ゴミが詰まっています。
ダストボックス内のお手入れをしてください。（P. 8～ 10）

収納するとき

ハンドルを折り曲げて、部屋の隅や押し入れなどのスペースに収納

お願い

- 安定した場所で倒れないことを確認してから収納する

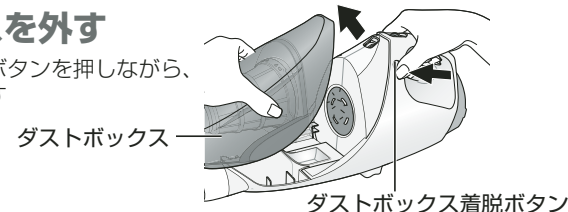
ゴミを捨てる

ゴミを捨てる前に、電源スイッチ（ハンドル側・本体側）を「切」にし、電源プラグを抜いてください。

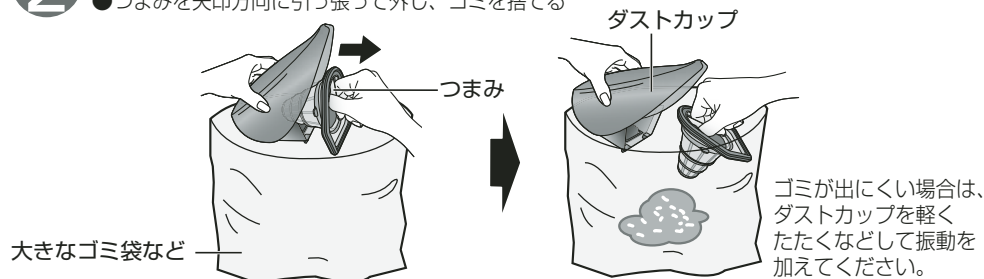
ダストボックスのゴミは、こまめに捨ててください

- **砂ゴミなどの目詰まりしやすいゴミは、少量でも吸込力を低下させるため、早めにゴミを捨て、ダストボックス内やプレフィルター・リアフィルターのお手入れをしてください。（P. 8～ 10）**

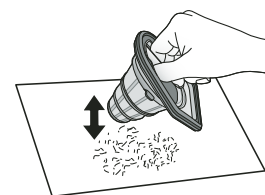
1 ダストボックスを外す

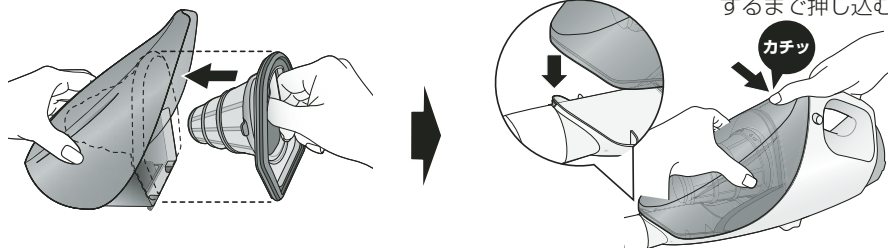
- ダストボックス着脱ボタンを押しながら、ダストボックスを外す

2 ゴミを捨てる

- つまみを矢印方向に引っ張って外し、ゴミを捨てる

ゴミが出にくい場合は、ダストカップを軽くたたくなどして振動を加えてください。

3 フィルター部のゴミを落とす

- ゴミや細かいほこりを軽くはたいて落とす

ダストボックスの汚れが気になるときは、お手入れをしてください。（P.10）

4 ダストボックスを戻す

- フィルターを取り付ける

お願い

- 大きなゴミ袋などの中でゴミを捨てる（ゴミがこぼれる恐れ）
- ダストカップにフィルター部を確実にセットする（正しく取り付けていないと故障の原因）

お手入れする

お手入れの前に、電源スイッチ（ハンドル側・本体側）を「切」にし、電源プラグを抜き、ダストボックス内のゴミを捨ててください。（P. 7）

こまめなお手入れ
吸込力が弱くなったとき　または　月に１回程度

ダストボックス

ダストカップ

フィルター部

メッシュフィルター

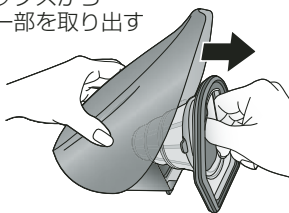
スポンジフィルター

フィルター

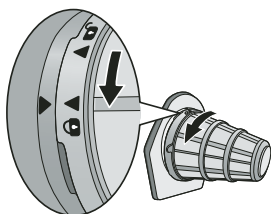
●軽くはたいてゴミやほこりを落とす

（お知らせ）
●ダストカップの透明度は、掃除回数が増すに従い低下しますが、性能には影響ありません。

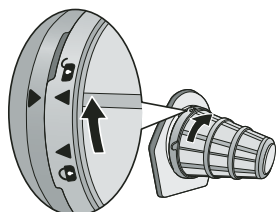
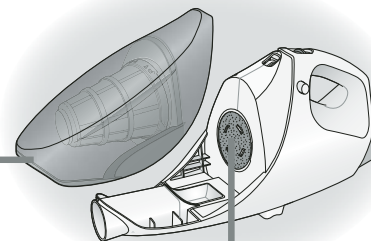
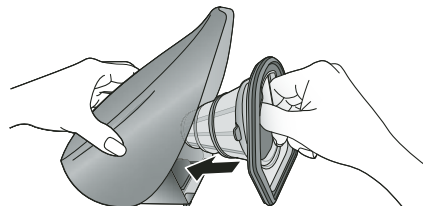
＜取り外し方＞

1 ダストボックスから
フィルター部を取り出す

2 「▲🔓」を「▼」に合わせて外す

3 スポンジフィルターを取り外す

強く引っ張らない
（破れる恐れ）

＜取り付け方＞

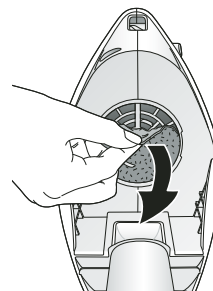
1 スポンジフィルターを取り付ける

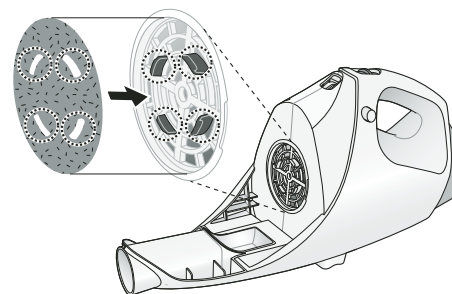
2 「🔒▲」を「▼」に合わせる

3 フィルター部を取り付ける

プレフィルター

●軽くはたいて
ゴミやほこりを落とす

水洗い ✕

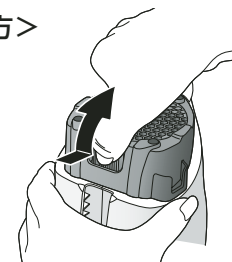
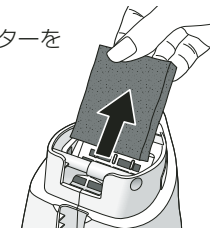
＜取り外し方＞

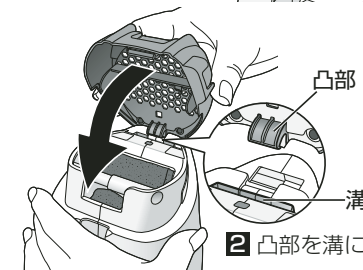
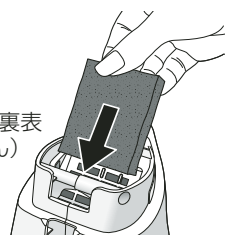
1 下図のようにしてプレフィルターを外す

＜取り付け方＞

1 本体の凸部（4か所）に
2 プレフィルターの切り欠き部（4か所）
を合わせ取り付ける
（裏表の規制はありません）

リアフィルター

●軽くはたいて
ゴミやほこりを落とす

＜取り外し方＞

1 押しながら
上へ上げる

2 リアフィルターを
取り出す

＜取り付け方＞

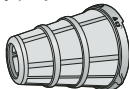
1 リアフィルターを
取り付ける
（リアフィルターの裏表
の規制はありません）

2 凸部を溝にはめ込む

3 「カチッ」と音がするまで
押し込む

お手入れする

お手入れの前に、電源スイッチ(ハンドル側・本体側)を「切」にし、電源プラグを抜き、ダストボックス内のゴミを捨ててください。(P. 7)

汚れが気になるときや ゴミが取れにくい場合のお手入れ

フィルター類はきれいに見えても目詰まりしている場合があります

お願い

●水洗いしたときは…
- 水気を切り、十分に乾燥させる（においの発生や目詰まりの原因）
- ドライヤーなどの熱風を当てない（フィルター類：縮んでゴミが侵入し、故障の原因）（ノズル類：変形や故障の原因）

●洗剤・ベンジン・シンナー・アルコールなどを使わない(ひび割れや変色の原因)

●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従う

故障かな？

修理を依頼される前に、まず次の項目をご確認ください。

	こんなときは	ここをご確認ください
電源・運転	運転できない	●電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていましたか？
	運転できない 何もしていないのに吸込力が弱くなる、または運転が止まる	●モーターの過熱を防ぐため、保護装置が働いていませんか？ →①電源スイッチを「切」にし、 ②電源プラグを抜き ③約６０分待つ(モーターが冷えて、保護装置が解除される) ④保護装置が働いた原因(P.4)を調べてください。 ・ダストボックスにゴミが多くたまったまま連続運転した →ダストボックスのゴミを捨て、お手入れをする(P.7～10) ・ノズルにゴミが詰まった →詰まったゴミを取り除く
におい	排気からゴミのにおいがする	●においの強いゴミを吸ったまま放置しておくと、運転直後にゴミのにおいがすることがあります。 →運転を繰り返しても気になるときは、お手入れしてください。(P.8～10) →各フィルターをお手入れしてください。(P.10)
	確認後、なお異常があるとき	●お買い求め先まで保証書を添えて、製品(本体・ハンドル・床用ノズル)をご持参ください。 ※詳しくは、「保証とアフターサービス」(P.12～13)をご参照ください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・使いかた・お手入れなどは

■まず、お買い求め先へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

お買い求め先	
電　　話	
お買い上げ日	年　月　日

修理を依頼されるときは
「故障かな?」（11ページ）でご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い求め先へご連絡ください。

製　品　名	電気掃除機
品　　番	MC-U10C
故障の状況	できるだけ具体的に

● 保証期間中は、保証書の規定に従ってお買い求め先が修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。【持込修理対象商品】

保証期間：お買い上げ日から本体 1 年間

● 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

＊修理料金は、次の内容で構成されています。

- 技術料　診断・修理・調整・点検などの費用
- 部品代　部品および補助材料代
- 出張料　技術者を派遣する費用

＊補修用性能部品の保有期間 6年
当社は、本製品の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年保有しています。

■転居や贈答品などでお困りの場合は、以下の窓口にご相談ください

※「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。<http://panasonic.co.jp/cs/>

● 修理に関するご相談は‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥

パナソニック 修理ご相談窓口
電話 フリーダイヤル **0120-878-554**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
• 上記電話番号がご利用いただけない場合は、各地の「修理ご相談窓口」におかけください。

● 使いかた・お手入れなどのご相談は‥‥‥‥‥‥

パナソニック お客様ご相談センター 365日 受付9時～20時
電話 フリーダイヤル **0120-878-365**
※携帯電話・PHSからもご利用になれます。
■上記番号がご利用いただけない場合 **06-6907-1187**
■FAX　フリーダイヤル **0120-878-236**
Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256-5444　**Osaka** (06) 6645-8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)
※上記の内容は、予告なく変更する場合があります。ご了承ください。

※ご使用の回線（IP電話やひかり電話など）によっては、回線の混雑時に数分で切れることがあります。

【ご相談窓口における個人情報のお取り扱い】
パナソニック株式会社およびパナソニックグループ関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報をパナソニック製品に関するご相談対応や修理サービスなどに利用させていただきます。併せて、お問い合わせ内容を正確に把握するため、ご相談内容を録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信番号を通知いただいておりますので、ご了承願います。当社は、お客様の個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に個人情報を開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

■各地域の修理ご相談窓口 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。

• 地区・時間帯によって、集中修理ご相談窓口に転送させていただく場合がございます。

地区	窓口	電話	所在地
北海道地区	札　幌	☎ (011)894-1251	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7
	旭　川	☎ (0166)22-3011	旭川市2条通16丁目1166
	帯　広	☎ (0155)33-8477	帯広市西20条北2丁目23-3
	函　館	☎ (0138)48-6631	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）
東北地区	青　森	☎ (017)775-0326	青森市大字浜田字豊田364
	秋　田	☎ (018)868-7008	秋田市外旭川字小谷地3-1
	岩　手	☎ (019)645-6130	盛岡市厨川5丁目1-43
	宮　城	☎ (022)387-1117	仙台市宮城野区扇町7-4-18
	山　形	☎ (023)641-8100	山形市平清水1丁目1-75
	福　島	☎ (024)991-9308	郡山市亀田1丁目51-15
首都圏地区	栃　木	☎ (028)689-2555	宇都宮市上戸祭3丁目3-19
	群　馬	☎ (027)254-2075	前橋市箱田町325-1
	茨　城	☎ (029)864-8756	つくば市筑穂3丁目15-3
	埼　玉	☎ (048)728-8960	桶川市赤堀2丁目4-2
	千　葉	☎ (043)208-6034	千葉市中央区末広5丁目9-5
	東　京	☎ (03)5477-9700	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17
	山　梨	☎ (055)222-5822	甲府市宝1丁目4-13
	神奈川	☎ (045)847-9720	横浜市港南区日野5丁目3-16
	新　潟	☎ (025)286-0180	新潟市東区東明1丁目8-14
中部地区	石　川	☎ (076)280-6608	金沢市玉鉾2丁目266番地
	富　山	☎ (076)424-2549	富山市根塚町1丁目1-4
	福　井	☎ (0776)21-0622	福井市問屋町2丁目14
	長　野	☎ (0263)86-9209	松本市寿北7丁目3-11
	静　岡	☎ (054)287-9000	静岡市駿河区高松2丁目24-24
	愛　知	☎ (052)819-0225	名古屋市瑞穂区塩入町8-10
	岐　阜	☎ (058)278-6720	岐阜市中鶉4丁目42
	高　山	☎ (0577)33-0613	高山市花岡町3丁目82
	三　重	☎ (059)254-5520	津市久居野村町字山神421
近畿地区	滋　賀	☎ (077)582-5021	守山市水保町1166番地の1
	京　都	☎ (075)646-2123	京都市南区上鳥羽中河原3番地
	大　阪	☎ (06)7730-8888	大阪市城東区関目2丁目15-5
	奈　良	☎ (0743)59-2770	大和郡山市筒井町800番地
	和歌山	☎ (073)475-2984	和歌山市中島499-1
	兵　庫	☎ (078)796-3140	神戸市須磨区弥栄台3丁目13-4
中国地区	鳥　取	☎ (0857)26-9695	鳥取市安長295-1
	米　子	☎ (0859)34-2129	米子市米原4丁目2-33
	松　江	☎ (0852)23-1128	松江市平成町182番地14
	出　雲	☎ (0853)21-3133	出雲市渡橋町416
	浜　田	☎ (0855)22-6629	浜田市下府町327-93
	岡　山	☎ (086)242-6236	岡山市北区田中138-110
	広　島	☎ (082)295-5011	広島市西区南観音1丁目13-5
	山　口	☎ (083)973-2720	山口市小郡下郷220-1
四国地区	香　川	☎ (087)868-6388	高松市勅使町152-2
	徳　島	☎ (088)624-0253	徳島市沖浜2丁目36
	高　知	☎ (088)834-3142	高知市仲田町2-16
	愛　媛	☎ (089)905-7544	愛媛県伊予郡砥部町八倉75-1
九州地区	福　岡	☎ (092)593-8002	春日市春日公園3丁目48
	佐　賀	☎ (0952)26-9151	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044
	長　崎	☎ (095)830-1658	長崎市東町1919-1
	大　分	☎ (097)556-3815	大分市萩原4丁目8-35
	宮　崎	☎ (0985)63-1213	宮崎市本郷北方字草葉2099-2
	熊　本	☎ (096)367-6067	熊本市健軍本町12-3
	天　草	☎ (0969)22-3125	天草市港町18-11
	鹿児島	☎ (099)250-5657	鹿児島市与次郎1丁目5-33
	大　島	☎ (0997)53-5101	奄美市名瀬朝仁町11-2
沖縄地区	沖　縄	☎ (098)877-1207	浦添市城間4丁目23-11

所在地、電話番号は変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
最新の「各地域の修理ご相談窓口」はホームページをご活用ください。http://panasonic.co.jp/cs/service/area.html　0510

仕様

仕　様	
電　源	AC100 V　50-60 Hz
消費電力	700 W
外形寸法	（本　体）幅 126 mm ×奥行 360 mm× 高さ　172 mm (ハンドル使用時) 幅 222 mm ×奥行 200 mm× 高さ 1060 mm (ハンドル収納時) 幅 222 mm ×奥行 320 mm× 高さ　549 mm
質　量	1.9 kg（本体のみ）　2.5 kg（ハンドル・床用ノズル含む）
吸込仕事率	180 W
運転音	70 dB
集じん容積	0.4 L
コードの長さ	5 m
付属品	ハンドル・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1コ 床用ノズル・・・・・・・・・・・・・・・・ 1コ たな用ノズル　・・・・・・・・・・・・・・ 1コ すき間用ノズル　・・・・・・・・・・・・・ 1コ

パナソニック株式会社　ランドリー・クリーナービジネスユニット

〒527-8501　滋賀県東近江市林田町1500番地

＜無料修理規定＞

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　（イ）無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただきお買い上げの販売店にお申しつけください。
　（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くの修理ご相談窓口にご連絡ください。

2.ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にご相談ください。

3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くの修理ご相談窓口へご連絡ください。

4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　（ホ）一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷
　（ヘ）本書のご添付がない場合
　（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
　（チ）持込修理の対象商品を直接修理窓口へ送付した場合の送料等はお客様の負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。

5.本書は日本国内においてのみ有効です。

6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

7.お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報（保証書控）は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くの修理ご相談窓口にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。

※This warranty is valid only in Japan.

Panasonic

持込修理

電気掃除機保証書

本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票裏面に記載しております。お客様の個人情報に関するお問い合わせは、お買い上げの販売店にご連絡ください。詳細は裏面をご参照ください。

品　番	MC-U10C
保証期間	お買い上げ日から　本体 1年間
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電　話（　）ー
※販売店	住所・販売店名 電話（　）ー

パナソニック株式会社
ランドリー・クリーナービジネスユニット
〒527-8501　滋賀県東近江市林田町1500番地　TEL (0748) 23-1141

ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

切取線